

科目名 (科目番号)	公衆衛生学 (061241)	教員名 横山 博子	学科等	理学療法	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
			オフィスアワー				
授業概要	<p>1) 公衆衛生とは何かを理解するために、感染症から生活習慣病への疾病構造の推移から、最新の医療関連法規の改正まで、わが国の衛生の動向を中心に学ぶ。</p> <p>2) 変化する医療の動向を正しく把握するため、各種の健康指標、医療法と医療保障制度を学び、それらが医療改革にどのようにつながっていくのかを考察する。人口動態統計などの各種データの収集方法や読み方についても学び、理学療法の現場で最新の知識を得るための基礎を形成する。</p> <p>3) 老人保健や精神保健などの臨床分野別に公衆衛生の現状と課題を学習し、医療が市民生活に与える影響を、医療・保健・福祉の連携の観点から考える。</p> <p>4) 高齢者や障害者が社会参加するための支援について、さまざまな医療関連職種がどのように患者や家族、地域社会と関わっているか、事例を挙げて考察する。</p>						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標				
	1	1章 健康の科学としての公衆衛生学	到達目標: 公衆衛生とは何か、予防概念、健康管を理解する。 学習内容: 健康観の変遷、公衆衛生学と疫学研究を学習する。				
	2	3章 妊娠・出産と胎児の保健 4章 新生児・乳児期の保健	到達目標: 母子保健の具体的内容を理解する。 学習内容: 母子保健の現状と課題を学習する。				
	3	5章 青少年の保健 6章 成人期の保健	到達目標: 保健教育と保健管理の違い、健康づくり政策の概要を説明できる。 学習内容: 学校保健、生活習慣予防を学ぶ。				
	4	7章 老年期の保健と死の問題 8章 心の健康と心身障害	到達目標: 高齢者医療・保健・介護の全体像とこころの健康対策を説明できる。 学習内容: 高齢者保健と精神保健の概要を学習する。				
	5	9章 環境の衛生 10章 環境汚染と公害	到達目標: 地球温暖化、大気汚染、アスベストなど説明できる。 学習内容: 環境が健康に及ぼす影響を学習する。				
	6	11章 感染症	到達目標: 感染症対策(届出、予防を含む)を説明することができる。 学習内容: 感染症成立の三大要因を知り、感染症予防を学習する。				
	7	13章 職業生活と健康	到達目標: 労働災害の現状と産業保健の問題と対策を説明することができる。 学習内容: 職業生活と健康に関する現状を知り、労働者の安全と衛生を守る方策を学ぶ。				
	8	14章 保健・医療の行政	到達目標: 保健・医療に関する行政、専門職、理念を理解する。 学習内容: 保健・医療の行政の仕組みを学習する。				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)により評価する。						
教科書	学生のための現代公衆衛生 第7版	野中 浩一編著			南山堂		
参考図書	国民衛生の動向	厚生労働統計協会			厚生労働統計協会		
教員からのメッセージ	授業の進度、そのほか必要に応じて、学習内容の順番を変更する場合があります。						